

1 施設等の整備等

番号	施設名	林小班	面積	工種	施設の概要	設置主体名	備 考
1	なし						
2							

2 森林の景観対策等

作業名	林小班	面積	作業の目的等	実施主体等
なし				

3 その他

安全対策	① 新型コロナウイルス感染症拡散防止対策の励行。 （両地区管理棟に消毒液の設置、受付職員のマスク着用の励行等。） ② 協議会職員による巡視及び日誌への記載。 （歩道・危険木・手摺り・ロープ等の安全点検及び目視による著名木樹勢状況の確認。） ③ 現地及び案内板に危険場所の明示。 ④ 入口で利用者への注意喚起。 ⑤ ゴールデンウィークや夏期シーズン等に駐車場整理の人員配置。 ⑥ 危険木、倒木の措置。（※ 対象木なし） ⑦ 防犯カメラの作動（ヤクスギランド入口；H28,1月～、白谷雲水峡入口；R7,4月～） ⑧ AEDを両管理棟と白谷避難小屋に常設。 （ヤクスギランドH28,4～、白谷同年6月～、白谷避難小屋同年7月～） ⑨ 事務所・両地区管理棟間で通信できる無線の常設。 〔 事務所・白谷間の現在の通信システムH25,11月～、ヤクスギランド間の追加、R元,7月～ ※ システム名；地域振興用陸上移動通信基地局通信システム 〕 ⑩ ヤクスギランド森泉、白谷管理棟、白谷避難小屋に非常食・備蓄水の常設。 （3施設ともR元,9月～設置。R6,8月取替、各施設に非常食45食（5人×3食×3日）、備蓄水500ml×45本）
受益者負担の 収受・活用	① 収受；リーフレットの配布（英語版・韓国語版・中国語簡体字版・同繁体字版を含む）。 ・チケット（名刺サイズ領収書兼用）の配布。 ② 活用；遊歩道等施設の維持補修（協議会職員により、手摺り・同金具や踏み板・滑り止め交換またはぐらつき等の補修（随時））。 ・チケット印刷（白谷個人用6万部、ヤクスギランド個人用2万部）。 ・トイレの維持管理。（両地区トイレ及び同仮設トイレ）
ソフト対策	① 夏休み親子森林教室の実施。 ア、実施日；令和7年8月3日（日） イ、場所；ヤクスギランド ウ、共催・後援団体 共催；屋久島森林管理署、屋久島森林生態系保全センター、 屋久島自然保護官事務所、公益財団法人屋久島環境文化財団 後援；屋久島町教育委員会 エ、参加者数；4家族12名（大人5名、子供7名）、レク森及び共催団体よりスタッフ9名 ② レク森小中学生作文展の実施。 ア、募集期間 令和7年9月1日～令和7年9月30日 イ、共催・後援団体 共催；屋久島森林管理署、屋久島森林生態系保全センター、 屋久島自然保護官事務所 後援；屋久島町、屋久島町教育委員会 ウ、学校別応募作品数 ⅰ 応募総数；町内2中学校より153作品、6小学校より34作品、計187作品 ⅱ 学校別内訳；中央中学校118、岳南中学校35、永田小学校13、一湊小学校5、 宮浦小学校3、安房小学校5、神山小学校2、八幡小学校6 エ、審査機関 ⅰ 一次審査；レク森協議会 ⅱ 二次審査；安房中学校（国語科教諭） ⅲ 三次審査；屋久島森林管理署、屋久島森林生態系保全センター、 屋久島自然保護官事務所 オ、展示 ⅰ 屋久島環境文化村センター交流ホール；令和7年11月24日（月）～12月4日（木） ⅱ 安房総合センターロビー；令和7年12月5日（金）～12月16日（火） ⅲ HPで全作品の紹介（審査発表、講評（屋久島自然保護官事務所）；令和8年1月 ③ 白谷避難小屋の維持管理及び同トイレし尿の搬出。（搬出回数14回、総搬出量4,420ℓ、対前年比109.4%）（参考：前年搬出回数14回、同総搬出量4,040ℓ） ④ ホームページの更新。（随時）

